

4 子どもの読書活動推進コーナー

道教委では、子どもの読書活動の推進に関することにも取り組んでいます。今回は、檜山管内と留萌管内の学校図書館の好事例を紹介します。

【檜山管内】 町の子どもたちの読書活動を推進するために（今金町立種川小学校）



保護者向けの家読講話の様子

図書室職員による参観日の“家読講話”

種川小学校では参観日に合わせて、町の図書室担当職員が、保護者を対象に家読講話を行っています。児童の家読が充実するよう、家読の取り組み方やおすすめの本、町図書室の利用方法などについて紹介し、保護者の読書活動への関心を高める取組を進めています。

「家読」とは…家族で読書習慣を共有し絆を深める活動
(今金町民センター図書室だよりから引用)

町内全校の蔵書情報データベース化

今金町では、令和4年に行った今金中学校の新校舎移転を機に、蔵書のデータベース化を行っています。種川小学校では、中学校での成果を生かして、町教委職員とも連携しながら、効率的にデータベース化に取り組みました。分類ごとに配架する作業は、ALTも協力してラベル貼りなどを行いました。

現在、今金小学校でも取組を進めており、本年度中に町内全校の蔵書情報のデータベース化が完了する予定です。



分類ごとに配架された本の棚

【留萌管内】 地域ぐるみの関わりで充実する学校図書館（増毛町立増毛小学校）

地域ぐるみで行う読書環境の支援

増毛町では、町内学校関係者、教育委員会職員、町図書室の司書からなる図書館協議会を設置し、子どもたちの読書活動の推進に取り組んでいます。町図書室による各学級への本の団体貸出や司書による本の読み聞かせ、町内で活動する女性学習グループ「さくらコミュニティ学級」のメンバーによる本のカバー掛けなど、地域の多様な人材が学校に関わり、子どもたちの読書活動や読書環境の整備を支援しています。



全校朝会での読み聞かせ

司書教諭・学校司書・教職員が連携した取組

本の団体貸出の際に集まった児童へ行っている読み聞かせや、朝会での読み聞かせとブックトーク、図書担当教諭による本や言葉に関するクイズ等の掲示など、児童が言葉や物語に興味を持ち、学校図書館に足を運びたくなるよう工夫されています。

学習で取り組んだ制作物等の学校図書館への展示も行なっています。



貸し出された大型絵本を授業で活用

題字の背景写真は、「北海道公式観光サイト『HOKKAIDO LOVE!』」

(公益社団法人 北海道観光振興機構) のフォトライブラリーから御提供いただいております。

● 掲載サイト <https://www.visit-hokkaido.jp/>